



2025.9.5

No. 380

毎月5日発行 定価1部10円 (組合員の購読料は組合費に含む)
1996年3月4日第三種郵便物認可

MONTHLY

れんごう

北海道

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

発行責任者

和田 英 浩

〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル6F TEL (011)210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

北海道地方最低賃金 目安+2円の65円引き上げ 1,075円で結審!

連合北海道最賃対策委員会は、6月末の北海道労働局への「最低賃金改正等に関する要請」行動を皮切りに、7月末には金額審議の本格化に合わせた「大幅引き上げを求める集会」、第2回最低賃金対策委員会を開催してきた。8月8日の北海道最低賃金審議会にて2025年度北海道最低賃金は65円引き上げの1,075円(10月4日発効予定)で結審した。

7月30日開催の第2回最賃対策委員会では、労働者側の主張内容とともに、これまでの審議経過や今後の日程、取り組み内容について情報共有を図った。連合北海道の山田新

吾組織労働局長(北海道地方最低賃金審議会労働者代表委員)は、「中賃目安審議会において未だ審議中であり、同日午前中に行われた第2回最低賃金審議会では、目安額の伝達が行われなかった」と報告し、「今後、目安額が決定され次第、北海道では専門部会で伝達される予定であり、金額審議が本格化する。10月1日発効を目指すには8月5日までに答申がなされる必要があり、厳しい現状にあるが、その中でも中賃目安額+αの引き上げに向け精力的に取り組みを進める」と方向性を共有した。

2025地域別最低賃金の改定目安額が決定

8月4日、中央最低賃金審議会の目安小委員会は、地域別最低賃金の改定目安額をAランク63円、Bランク63円、Cランク64円(引き上げ率6%)とした。いずれも過去最大の目安額となった背景には、労働者の生活実感の向上について重点的に議論されたことにあり、消費者物価指数が平

均3.9%、また「頻繁に購入」する品目を含めた生活必需品等の支出項目の消費者物価が4.2%~6.7%(昨年10月~今年6月の統計)と、昨年に引き続き高い水準となっていることが勘案された結果といえる。

北海道最低賃金 目安を上回る65円の引き上げで結審!

Bランクに属する北海道では63円の目安伝達を受け、8月5日から8日にかけて集中的に金額審議が行われた。最賃審議会を3回、専門部会は6回にわたる議論を繰り広げ、8月8日の第3回最賃審議会において、過去最大額となる目安プラス2円の65円の引き上げ、時給1,075円、発効日は10月4日で結審した。

詳しい最賃ニュースはこちらから

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/category/wage>

2025年度北海道地方最低賃金改定に関する事務局長談話ははこちらから

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/wp-content/uploads/2025/08/20250812-danwa.pdf>

2025年度北海道地方最低賃金審議会労働者代表委員として

北海道の最低賃金は10月4日発効予定で結審したが、全国的には、本紙作成中の8月下旬時点で未だ審議継続中の最低賃金審議会も散見される。従来は各地域とも当年10月1日発効を目指して真摯な議論を行ってきた経緯があるが、今年については、他県ではあるも

の、12月1日や年度末の指定日発効までである状況となっている。しかし、最低賃金及びその近傍で働く生活者の年間収入について、法定発効と先送りされる指定日発効との収入比較をきちんと行い、不利益を被ることがないようにしなければならないと考える。

被爆80年 2025平和行動 in 広島・長崎 「北海道統一代表団」を派遣

原爆投下から80年の節目を迎え、連合北海道・原水禁北海道・北海道友愛KAKKINは、8月4日から10日にかけて63名を「北海道統一代表団」として広島と長崎へ派遣した。

5日の「平和ヒロシマ集会」では、連合本部の芳野友子会長が「核戦争の危険性が高まる中、核兵器禁止条約の早期署名・批准を求めたい」と訴え、日本政府には核軍縮と平和外交の強化を強く要望した。

8日の「平和ナガサキ集会」では、高校生平和大使24名が紹介され、北海道代表の岩山心咲さんと山岸莉音さんが「平和のバトンを世界につなぐ決意」を語った。さらに、長崎から北海道へ平和の旗が引き継がれ、佐藤環樹副会長が「北方領土の早期返還と日露平和条約の締結に向けた決意」を表明した。代表団は広島でピース・ウォークや慰霊碑への献花、長崎では原爆資料館の見学や淵中学校での墓参を行った。雨の影響でピース・ウォークは中止となったが、鹿児島県の知覧特攻平和会館も訪問し、戦争の歴史を学んだ。

参加者は「安全な暮らしのためには戦争も核兵器もなく



連合北海道からの参加者

さなければならぬ」との思いを改めて胸に刻んだ。連合北海道は今後も核兵器廃絶と恒久平和に向けた取り組みを続けていく。

[詳しい報告はこちらから](#)

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/10181>



平和ヒロシマ集会



平和ナガサキ集会



高校生平和大使が平和のバトンを世界につなぐ決意を表明



長崎からピースフラッグを連合北海道佐藤副会長(右)へ

地域の声を国へ 「2026年度政府予算に対する要求と提言」

8月7日、連合北海道は衆議院第2議員会館にて6省庁に要請書を手交し意見交換を実施した。連合北海道からは、須間等会長、和田英浩事務局長、永田重人総合政策局長のほか、

総合政策局、政治センターが同行した。前日には8省庁へ要請書を提出し、9月10日までの回答を求めた。

「2026年度政府予算に対する要求と提言」の柱(12分野・14府省庁・140項目)

- | | |
|-----------------|----------|
| ①良質な雇用創出と定着 | ⑦自治体財政 |
| ②地域産業の振興及び観光の推進 | ⑧消費社会 |
| ③地域公共交通の確保 | ⑨ジェンダー平等 |
| ④エネルギー・環境政策 | ⑩教育 |
| ⑤社会保障制度 | ⑪平和 |
| ⑥防災関連 | ⑫人権 |

6省庁への主な要望と意見交換項目

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| ●農水省:スマート農業支援、新規就農促進 | ●文科省:不登校対策、ICT整備、少人数学級 |
| ●国交省:空港人材確保、地域交通・観光・物流対策 | ●こども家庭庁:保育士処遇改善、居場所づくり |
| ●経産省:賃上げ促進、再エネ立地の合意形成 | ●厚労省:介護・医療人材確保、医療DX推進 |

国会議員団との連携

要請行動には、徳永エリ参議員をはじめ連合北海道国会議員団会議の15名の国会議員が参加し、農業機材費用の高騰や保育士不足、高齢者支援制度など、現場の声

を踏まえた活発な意見交換が行われた。

[詳細はこちらから](https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/10166)

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/10166>



連合北海道国会議員団への要請



徳永エリ議員団会議会長ほか



省庁へ要請書を手交し意見交換



省庁ごとに時間制で意見交換

暮らしを守り、未来を拓く 「2026年度 道政に対する要求と提言」を提出

8月21日、連合北海道は北海道庁を訪問し、鈴木知事に対して「2026年度 道政に対する要求と提言」を提出した。当日は和田英浩事務局長から三橋剛副知事へ要請書

を手交し、177項目にわたる道政への要望を伝えた(新規17、修正68、道独自56項目)。これらの要請内容に対する回答は9月19日までに求めている。

「2026年度 道政に対する要求と提言」の柱(全177項目)

- 良質な雇用の創出と定着
- 地域産業・観光振興
- 公共交通の維持・拡充
- エネルギー・環境政策
- 社会保障・介護・医療
- 教育・子ども施策
- 人権・平和・ジェンダー平等 ほか

主要要請事項

- 物価高対策と価格転嫁の促進
- 介護・看護人材の処遇改善
- 保育士配置基準見直しと「こども誰でも通園制度」への対応
- 不登校児への学習支援体制
- 地域医療の確保と診療報酬の改善
- 核のゴミ「概要調査」反対の表明
- 地方交付税算定方法の改善

意見交換の内容

和田事務局長は「物価高で労働者の生活は厳しく、地方経済も遅れが目立つ。知事のリーダーシップで労働政策を進めてほしい」と挨拶。永田総合政策局長は人口減少、人材不足、物価高に強い懸念を示した。



和田事務局長(左)から三橋副知事へ手交

三橋副知事は「人手不足や物価高の長期化を認識している。賃上げや働きやすい環境整備、産業競争力強化に取り組む」と回答。最後に和田事務局長は「地方交付税の確保が道政に不可欠」と強調し、対談を締めくくった。



意見交換(手前側が連合北海道)

詳細はこちらから

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/10178>



9月の主な動き

- 9月2日(火)～ 5日(金) 連合北海道インターンシップ受け入れ
- 9月4日(木)～ 5日(金) 地協・地区連合専従者研修
- 9月6日(土) 10:00 はたらく女性の集会／ポールスター札幌
- 9月11日(木) 13:30 連合第24回中央執行委員会／連合会館
- 9月25日(木) 18:00 平和を考える集い 記念講演会／グランドメルキュール札幌大通公園
- 9月26日(金) 10:00 第11回執行委員会／札幌ガーデンパレス
- 13:30 第91回地方委員会／札幌ガーデンパレス
- 9月30日(火) 15:30 2025年度会計監査／連合北海道会議室

イベントカレンダー

